

経営の危機を救った道しるべ

会社が危機に瀕した時、あなたはどうしますか？

お二人にとって、その道しるべとなったのは経営指針でした。

かつての工藤商事はいわゆるブラック企業。運送業が抱える悩みの一つ「事故」が多い会社でした。現状を打破したいと思った工藤氏は、経営指針作成をきっかけに、人(社員)へ投資することを決め、職場環境・待遇を徹底的に改善。社員と意思疎通が図れるようになり、結果として悩みの種だった「事故」は大きく減りました。

一方の渡辺農機は、15年前、累積赤字が積み重なり倒産の危機に直面していました。その最中に33歳で会社を引き継いだ渡辺氏は、立て直しを図るため経営指針を作成します。自分の思いを伝えるよりも社員の声を聴くことに努め、信頼を根底にした社風が形成され、全社一丸の体制で苦難を乗り切りました。

お二人の報告から企業経営にとって何が重要なのかを学びます。

報告者



(株)工藤商事

代表取締役 **工藤英人氏**(札幌支部)

設立2000年、本社栗山町、年商3億円、社員数30名。運送業、トラック13輛、トラクターヘッド5輛、トレーラシャーシ8輛、ホームセンターの商品輸送、野外フェスの資材運搬施工など大量輸送を得意とする。



渡辺農機(株)

代表取締役 **渡辺幸洋氏**(道北あさひかわ支部)

設立1962年(創業1908年)、本社旭川市、年商1億円、社員数13名。粳、麦、豆、ソバ、なたね等の乾燥施設で使用する粗選機、昇降機、フローコンベア、スクリュウコンベア、オーガホッパー等の製造・販売。



8 働きがいも
経済成長も



The content of this session/seminar has not been approved by the United Nations and does not reflect the views of the United Nations or its officials or Member States

こんな悩みに効く例会！

- ☑風通しの良い社風をつくりたい
- ☑より良い会社を作っていきたい
- ☑経営指針を作成・活用したい

オンライン参加方法

- WEB会議システム「Zoom」で行います。
- 後日オンライン参加の方に〔参加のためのID・パスワード〕をお送りします。
- グループ討論がありますので、カメラとマイクのご用意をお願いします。
- 1社複数名でご参加の場合、1人1台機材のご用意をお願いします。
- 氏名・所属がわかるように表示名をご確認の上、ご参加下さい。

2022.2.9(水)

19:00~21:00

会場:とかち館 会費 一社:1000円

※会員企業は一社複数名の参加可能
(未会員初回無料・2回目以降3,000円)

(ZOOM参加の方は後日請求書をお送りします)

※新型コロナウイルス感染症対策として、会場参加は収容率50%以下とし定員40名(先着順)とさせていただきます。

※受付の混雑を避けるため、時間に余裕を持ってお越し下さい。

※当日のキャンセルは会費を申し受けません。

まだ入会していない、お知り合いの経営者を誘って是非一緒にご参加ください！

お問合せ：同友会とかち支部事務局 TEL 0155-22-3611

同友会とかち支部2月例会 (2/9) 出欠回答 締切2/4(金) ▼同友会 FAX 返信先 0155-22-3612

会社名

参加します (会場参加 Zoom参加)

参加しません

出席者名

役職

出席者名

役職

E-mail

E-mail

※同友会にメールアドレスが登録されていない方はご記入ください。